

## 【戦評シート】

平成13年11月24日(日)	協会名: バスケットボール協会		
場所: 浜松アリーナ	記入者: カバ 藤佳亮		
チームA トヨタ	82	$\left. \begin{array}{l} 20 - 18 \\ 15 - 17 \\ 22 - 15 \\ 25 - 25 \end{array} \right\} 75$	チームB アイシン

スターター	チームA: #1 棟方 #4 ハドリック #9 折茂 #12 渡邊 #13 オバノン
	チームB: #5 佐藤 #6 後藤 #7 外山 #10 タッカー #55 マッカーサー
ディフェンス	チームA: <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン( ) <input type="checkbox"/> その他( )
(試合開始時)	チームB: <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン( ) <input type="checkbox"/> その他( )

1Q 立ち上り、アイシン#6 後藤の3連続ゴールでアイシン6-2とリード。トヨタはホストプレーで対抗し残り6分6-6と追いつく。すかさずトヨタ#9 折茂の3Pシュートで9-6と逆転。両チームややターナーバーが目立つが、セットプレーを中心に得点を重ね、残り2分半15-12とトヨタリード。緊迫したゲーム展開が続く中、両チームのエースフォワードアイシン#6 後藤とトヨタ#9 折茂の活躍が目立った。

2Q 両チーム共メンバーチェンジを多くし、選手を沢山使う中で、アイシン#4 ブロウの連続得点等で残り5分27-24とアイシンリード。残り3分両チームスターターを除々にコートに戻し、激しいマンツーマンディフェンスを継続した。息が詰まる好ゲームである。

3Q 後半に入りアイシンのディフェンスがややソフトになりトヨタ#12 渡辺のアウトシュートが決まり50-44とトヨタリード。アイシンはタイムアウトを取り#7 外山に代えて#11 山崎を入れディフェンスの強化を図るが、オフェンスの決定力に欠け57-50とトヨタリードで3Qを終了した。

4Q アイシンはオフェンス力をアップさせたメンバーで逆点を狙うが、アウトシュートが決らず逆にトヨタ#4 ハドリック#13 オバノンのオフェンスがさえ、残り7分63-56とトヨタリード。残り4分アイシンはディフェンスをさらに強化し速攻等で68-66と1ゴール差につめよる。その後両着譲らず、残り1分74-72、トヨタ#13 オバノンのリバウンドダンクが飛び出し76-72とリードを広げた。残り33秒、アイシンはファールゲームに出るが、トヨタは落ち着いてフリースローを決め危なげなく逃げきった。

注意: 文面には試合内容のみご記入下さい。